

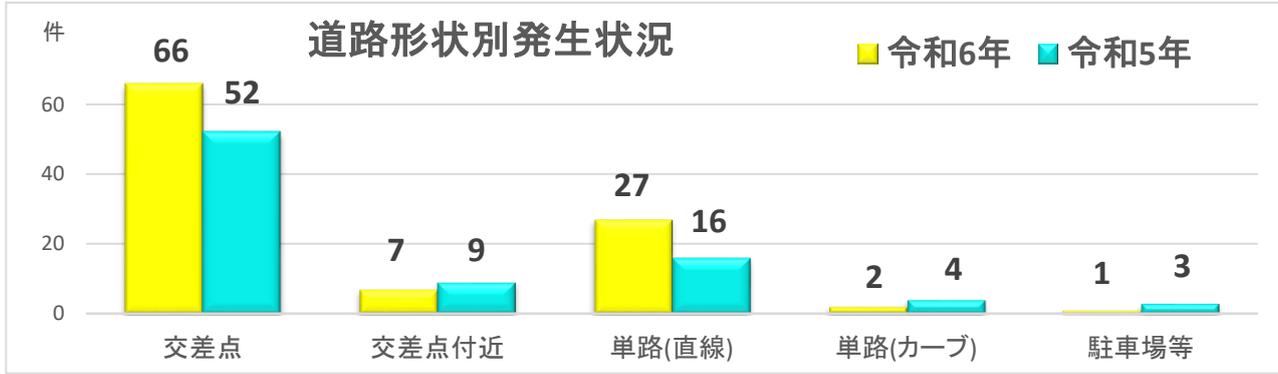
# 出雲市内の交通事故発生状況（令和6年5月末現在）

○出雲市内の人身事故件数

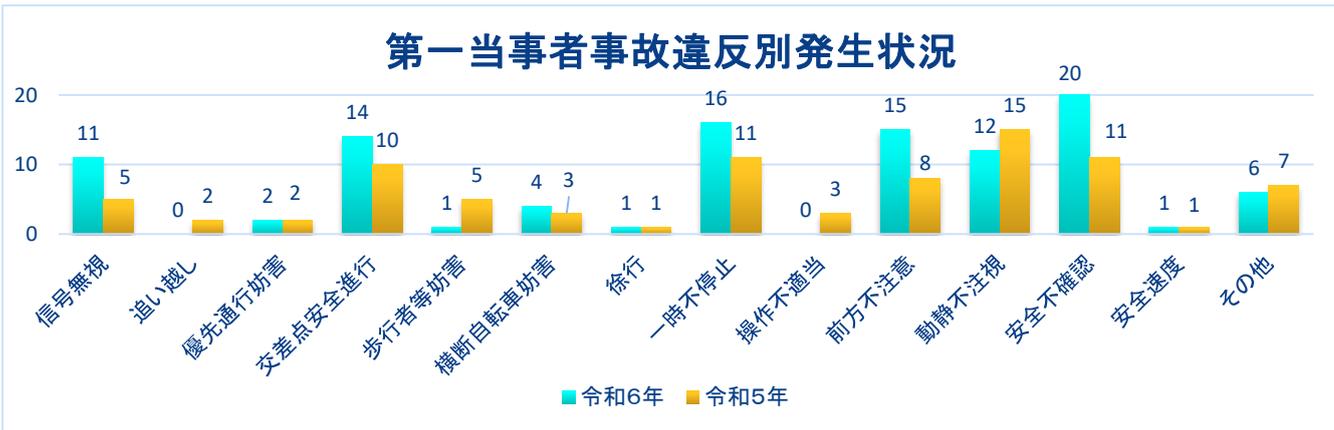
区分 年別対比	人身事故 件数	死者	傷者		
			重傷	軽傷	傷者計
令和6年	103	0	34	84	118
令和5年	84	1	21	69	90
増減数	19	-1	13	15	28
増減率	22.6%	-100.0%	61.9%	21.7%	31.1%

※市内発生的人身交通事故 令和5年12月末：199件 令和4年12月末：230件

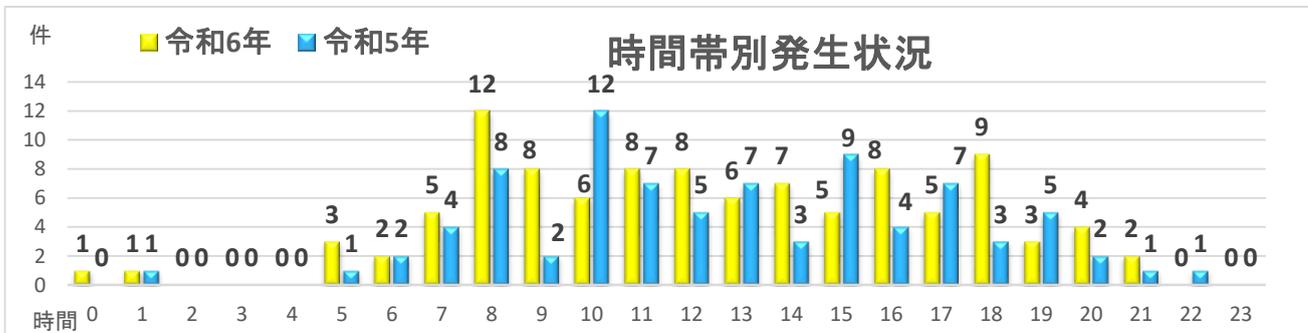
反射材を着用しましょう



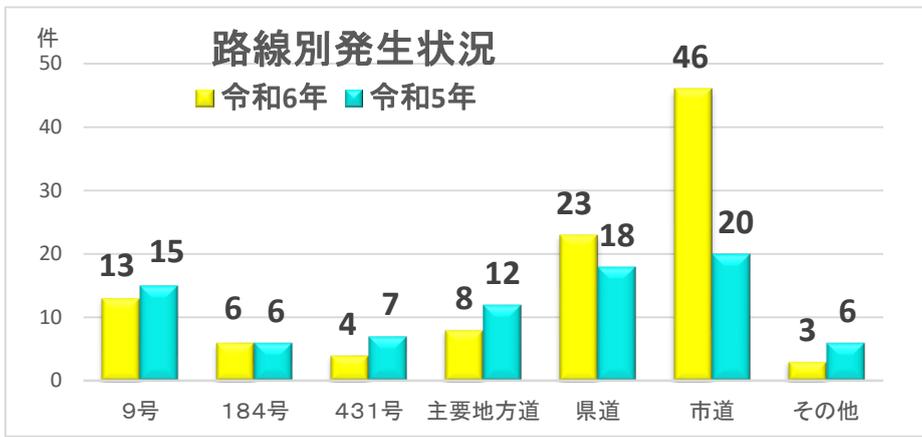
令和6年5月末現在、交差点での交通事故が多発しています。  
見通しの悪い交差点では特に注意し、スピードを落とし左右の安全確認を徹底しましょう。



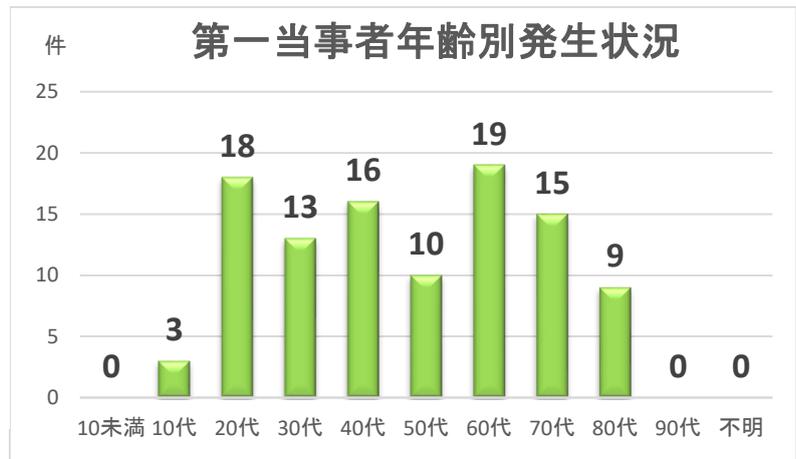
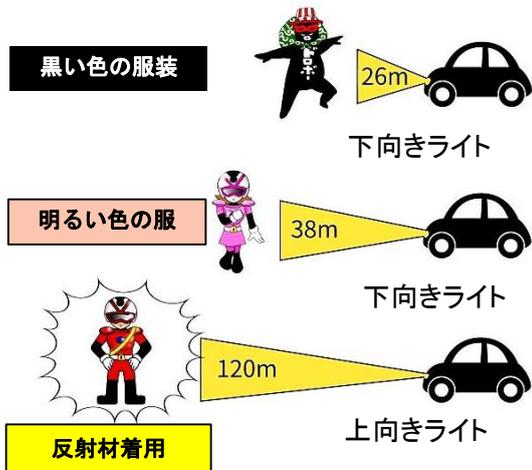
令和6年5月末現在、交通事故の発生原因で一番多いのは、「安全不確認」です。  
交差点では多段階一時停止を確実にいき、周囲の安全を確認しましょう。



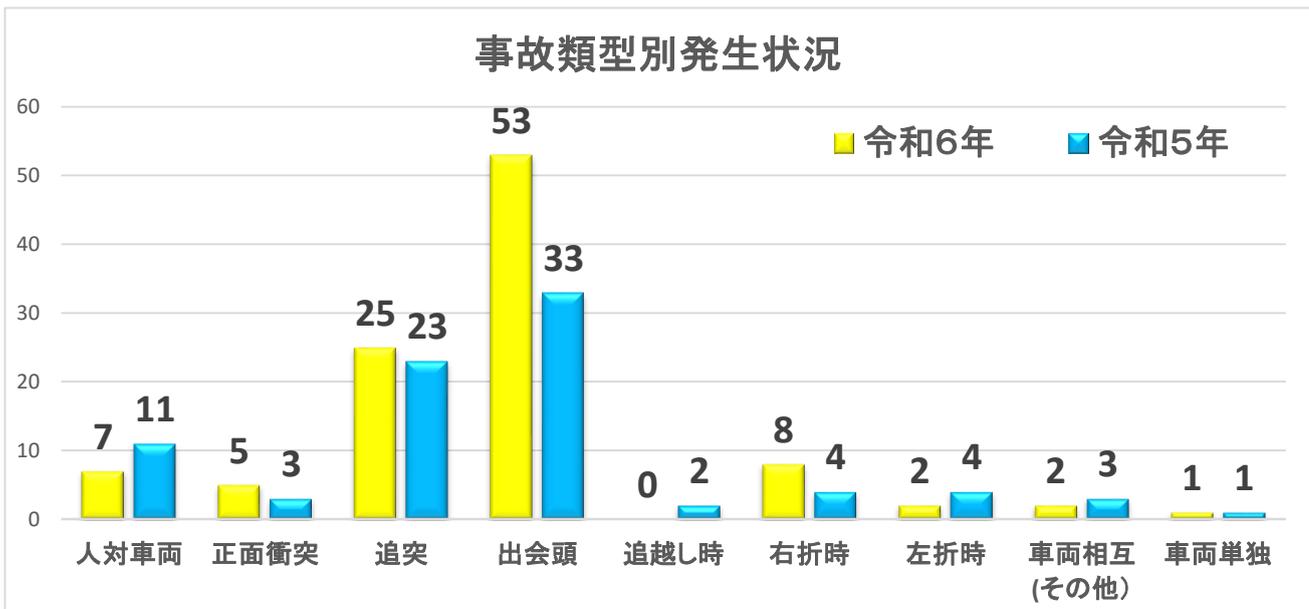
令和6年5月末現在、8時台に最も多く、次いで18時台に交通事故が多く発生しています。  
通勤・帰宅時は、心と時間に余裕を持って安全運転に心がけましょう。



令和6年5月末現在、市道での交通事故が多く発生しています。また、県道での発生も多くなっています。いつも慣れている道でも安全確認を怠らず、道路幅や交通量に応じた安全速度で運転しましょう。



令和6年5月末現在、60歳代が第一当事者の割合として最も多く、次いで20歳代、40歳代となっています。運転に慣れている、慣れた道だからと油断せず、「車や歩行者が来るかもしれない」と危険を予測するとともに、基本を忘れず安全運転を心がけましょう。



令和6年5月末現在、交通事故の割合として一番多いのが「出会頭」です。出会頭事故の原因として、主に「安全不確認」「一時不停止」などが挙げられます。一時停止と安全確認を確実にいきましょう。